

21047 家族心理学 Family Psychology		2 年次～ 集中 2 単位	
担当者	徳山 美知代	履修可能学科	E Pe Pc C W F N
		関連資格	心理 (W)
サブタイトル			
授業内容 ・ ねらい	<p>人は生まれてから家族の中で育まれて成長する。授業では、人にとって重要な意味を持つ家族の構造や家族内の人間関係について、心理的な視点から捉えて学習する。また、社会の変化に伴って、個人のライフスタイルや家族内に生じる問題も変化しつつある。家族内に生じる問題について検討し、家族の臨床的諸問題についての理解を高め、援助のあり方を学習する。</p> <p>具体的な内容としては、家族の心理、家族関係、家族の発達、家族の問題、家族への心理臨床的アプローチをいった側面から学習する。</p>		
授業計画	1.家族システム論 2.家族の構造・心理を理解するための概念 3.家族の発達：若い成人期 4.結婚による家族の成立期 5.親になること、子どもの養育 6.子どもの成長と家族 7.老年期の家族 8.家族への心理臨床的アプローチ	9.夫婦関係の危機と援助 10.子育てをめぐる問題と援助 11.児童虐待とアタッチメント 12.家族の問題：家庭内暴力・非行・不登校 13.女性と家族 14.男性と家族 15.家族とコミュニケーションについて、 および全体のまとめ	
教科書 参考書	参) 中窯洋子・野末武義, 布袋康枝, 無藤清子 (2008) 家族心理学 有斐閣ブックス		
評価方法	筆記試験, レポート, 授業への貢献度, 出席状況による総合評価		
事前準備学習 履修条件等			